

対象者：秩父多摩甲斐国立公園内の
アクティビティ提供事業者・市町村の皆様

主催：環境省奥多摩自然保護官事務所

国立公園で活動するなら知っておきたい！

自然公園法 WEB 勉強会

日 時

第1回 令和5年3月3日(金)

10時～11時30分

第2回 令和5年3月9日(木)

13時30分～15時

※各回同じ内容になります。

参加費

無料

実施方法

zoomによるオンライン開催

勉強会概要

東京、埼玉、山梨、長野にまたがる秩父多摩甲斐国立公園は、山と渓谷の国立公園です。

そのエリアは広く、山や渓谷沿いだけでなく、住宅地など人が住む場所も国立公園内に多く含まれています。国立公園は、自然公園法という法律に基づき指定されていますが、公園内の自然環境、利用環境を守っていくために色々な規制があります。

勉強会では、国立公園とはどんな公園なのか、自然公園法とはどんな法律で、何が規制されているのかを参加者の皆様のご質問・疑問に答えながらお話ししていきます。

講師プロフィール

源関 紗(環境省 奥多摩自然保護官事務所 自然保護官)

前任地の浦富自然保護官事務所では、鳥取砂丘ビジターセンターの設立や運営に関わり山陰海岸国立公園の保全や魅力発信に従事。令和2年4月から現在の事務所に着任。秩父多摩甲斐国立公園の保全と適切な利用の推進を目指して、許認可指導、巡視、子ども向け自然観察会などのイベント開催を行っています。



主 催

環境省奥多摩自然保護官事務所 源関(げんせき)、青木
電話：0428-83-2157

事務局

一般社団法人全国農協観光協会 川嶌(かわしま)、前場、安田
電話：03-5297-0323

勉強会のポイント

国立公園内で活動する上で必要となる知識や制度について解説します。

■周囲の環境に配慮した事業運営を目指せるよう国立公園の制度(日本の国立公園の特徴、秩父多摩甲斐国立公園の自然の特徴など)について解説します。

■「いざ」という時に困らないよう自然公園法の規制内容、許認可の手続き方法、相談窓口など具体例に基づき解説します。

■アクティビティにおける体験の質の向上が図れるよう国立公園内で事業する上で気を付けたい事、環境省のコンテンツガイドラインを紹介します。

勉強会スケジュール

■3/3(金)のタイムスケジュール

10:00 開会
10:00/10:05 オリエンテーション
10:05/11:15 国立公園・自然公園法に係る勉強会
11:15/11:20 質疑応答
11:20/11:30 環境省からの情報提供
11:30 閉会

■3/9(木)のタイムスケジュール

13:30 開会
13:30/13:35 オリエンテーション
13:35/14:45 国立公園・自然公園法に係る勉強会
14:45/14:50 質疑応答
14:50/15:00 環境省からの情報提供
15:00 閉会

※進行状況により時間が前後する可能性があります。

申込方法

下記いずれかでお申込みいただきますようお願い申し上げます。

①申込フォーム(<https://forms.gle/C91ScTuCSZGEPNeU9>)または右記 QR コードを読み取り、必要事項をご記入のうえ、送信下さい。

②下記、参加申込書をご記入の上、FAX にてお申込み下さい。

いずれの申し込み方法でもグーグルフォームから受付確認の返送メールが届きますのでご確認下さい。



参 加 申 込 書【全国農協観光協会 川嶺 行】 【FAX送付先：03-5297-0260 / 申込締切：2月27日(月)】

参加希望する日時 ※どちらかに☑を付けて下さい。	<input type="checkbox"/> 第1回 【3月3日(金) 10:00~11:30】	<input type="checkbox"/> 第2回 【3月9日(木) 13:30~15:00】
所属団体名		
所属先の属性 ※最も当てはまる項目に☑を付けて下さい。	<input type="checkbox"/> 体験アクティビティ事業者 <input type="checkbox"/> 観光協会職員	<input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> その他()
連絡先	TEL	
	メールアドレス	
参加者氏名	氏名①	氏名② ※2名参加の場合にご記入ください。
参加にあたり 聞きたい点など		